

セキュリティが保たれた集中環境を提供 個室型ワークブース「テレキューブ」を横浜駅に ～お客様の多様なワークスタイルを支えます～

横浜高速鉄道株式会社（横浜市中区、代表取締役社長 森 秀毅）は、2022年3月26日（土）、テレキューブサービス株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 小山田 佳裕）が運営する個室型ワークブース「テレキューブ」を、みなとみらい線横浜駅構内に開設いたしました。

個室型ワークブース「テレキューブ」は、セキュリティが保たれた静かな環境での資料作成やメールなどの業務、電話・Web会議等でのコミュニケーションが可能なワークブースで、「移動時の隙間時間で仕事をしたい」「街中で周囲を気にせずリモート会議できる場所が欲しい」「静かな環境で集中したい」「セキュリティが保たれた場所で安心して仕事がしたい」など、リモートワークスタイルの多様化とともに高まる様々なニーズに対応することにより、お客様の更なる利便性向上を図ります。

【概要】

開設日：2022年3月26日（土）

設置場所：東急東横線・みなとみらい線横浜駅地下2階南北連絡通路

設置台数：2台（1名用ブース）

営業時間：7時～21時（年中無休）

利用料金：275円／15分（税込）



【テレキューブについて】

利用方法：スマートフォンひとつで簡単にご利用（会員登録、予約、入室）が可能。※空室の場合は即時利用も可能（要会員登録）。

詳しくは公式サイトを参照 <https://telecube.jp/>

特徴：完全個室、高い遮音性、電源／USB給電、WiFi完備、24時間換気
外寸：幅1200mm×高さ2315mm×奥行1200mm



※設置場所イメージ（横浜駅地下2階南北連絡通路）



＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先＞
横浜高速鉄道株式会社 経営管理部経営企画課 広報係
TEL:045-664-0625 / FAX:045-664-1620